



2026年4月3日

各 位

広島市安佐南区祇園3丁目28番14号
株式会社アスカネット
代表取締役社長 村上 大吉朗
(コード番号: 2438 東証グロース)
問合せ先: 常務取締役CFO 功野 顕也
電話番号: 082(850)1200

株式会社 cizucu との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、2026年4月3日開催の取締役会におきまして、下記の通り、株式会社 cizucu (以下「cizucu」といいます。) と資本業務提携を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由

cizucu は 2022 年設立で、写真表現を行うクリエイターを繋ぐコミュニティ・プラットフォーム「cizucu (シズク)」を運営するとともに、誰もが撮影した写真を気軽に展示できる新しい体験「photo poster project」の国内及び海外展開にチャレンジしているスタートアップ企業です。

cizucu は若くて優秀な経営チームにより運営されており、写真表現の豊かさ、楽しさを世界に広げていこうという思いは、当社の企業ドメインと通じるものがあります。

当社は「photo poster project」におけるポスター等の印刷や、cizucu が有するクリエイターコミュニティに対するマイブックなどフォトブック・フォトグッズの提供などによって、cizucu の成長をサポートしてまいります。また、cizucu が有するコミュニティマーケティングのノウハウや、写真関連アプリ・サービス開発の知見を当社のビジネスに活かしてまいりたいと考え、このたび資本業務提携の締結に至りました。

2. 資本業務提携の内容

(1) 資本提携の内容

当社は、2026年4月10日付で cizucu が発行する J-KISS 型新株引受権を 30,000 千円にて引き受ける予定です。

(2) 業務提携の内容

当社と cizucu との業務提携の内容は、以下のとおりであります。

- ・ cizucu が展開している「photo poster project」に使用されるポスター等を当社が提供する。
- ・ 「photo poster project」に参加されているフォトグラファー・クリエイターの皆様に当社の



サービスを展開する。

- ・ cizucu が有するコミュニティマーケティングのノウハウを当社ビジネスに活用する。
- ・ AI を活用したフォト関連の新サービスやアプリの共同開発。

3. 相手先の概要

商号	株式会社 cizucu	
事業内容	クリエイターを繋ぐコミュニティ・プラットフォーム「cizucu」の企画・開発・運営、および写真展示イベント「photo poster project (ppp)」の企画・運営	
設立年月	2022年11月	
本社所在地	京都府京都市左京区下鴨上川原町1番地	
代表者	太田 優成	
資本金	45百万円	
主要株主	太田 優成、Central Japan Seed Fund 投資事業有限責任組合	
当社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※本開示は任意となります。当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態に関しましては、先方の意向により非開示とさせていただきます。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2026年4月3日
(2) 契約締結日	2026年4月3日
(3) 第三者割当増資の払込期日	2026年4月10日

5. 今後の見通し

2026年4月期における当社業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後、当社業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかにお知らせいたします。

6. 両社のコメント

- ・株式会社 cizucu 代表取締役社長 太田 優成様

「村上社長との出会い、そしてアスカネット社の皆さまとのコミュニケーションを通じて、写真を“共有・展示”する体験から、“手に取り、贈り、残す”体験へと深化させることができると確信しました。このたびの資本業務提携を通じ、印刷物の枠を超え、作品が人から人へと渡り、時間を超えて愛される体験を届けてまいります。そしてクリエイターの一枚一枚の想いを、国内



外のより多くの方へ届け、新しい感動との出会いを生み出していきます。」

・株式会社アスカネット 代表取締役社長 村上 大吉朗

「太田社長と初めてお会いした瞬間から、共にビジネスを創るのは必然だと確信していました。このたびの資本業務提携を通じ、私たちはフォトブックをはじめとする写真アウトプット製品全般の価値を従来の印刷物を超えるものに高め、クリエイターやコミュニティの一枚一枚の想いを手に取る喜びとして届けてまいります。将来的にはこの体験を世界へ広げ、新しい感動との出会いを国内外のファンに届けられることを楽しみにしています。」

以 上